



令和3年度

卒業証書授与式

令和4年3月1日(火) 令和3年度卒業証書授与式が行われました。今年、普通科 29 名が卒業の日を迎えました。数日前から暖かい気温が続き、春が訪れたような晴れやかな気持ちになりました。

校長式辞では、『前向きに、世界を、この世の中を、今よりもっと良くするために、これから自分が何ができるか、何をしたらよいかを考えてほしい。自分一人の考えで世界を変えることなんてできないとあきらめてはいけません。』というメッセージが伝えられました。小学生の時には、東日本大震災、そして、この2年間の新型コロナウイルスと、当たり前が崩壊する経験を成長著しい時期に経験したみなさんは、きっと、前向きに行動できると期待しています。頑張ってください。



卒業証書は校長先生から一人一人に授与されました。大きい声で返事をして受け取る様子は、とても立派でした。

← 前日に、生徒会が中心となって、スプレーで雪に絵を書きました。20個ほどのキャラクターがありました。本当に上手でした。すべてを紹介できないのが残念。



答辞 前生徒会長 本多千智くん
送辞 現生徒会長 大釜彩音さん



← たくさんの祝詞をいただきました。ありがとうございます。数日前に1・2年生全員で、卒業おめでとうの気持ちを込めて、ミニかまくらを国道から校舎まで並べました。しかし・・・、暖かい気温でどんどん溶けて、当日は跡形もなくなっていました。写真は、作った当日の様子。



表彰式

優等賞 ♣6名
 皆勤賞 ♣1名、精勤賞 ♣4名
 栄光賞 ♣1名
 全国商業高等学校協会成績優秀者 ♣1名
 秋田県高等学校PTA連盟善行賞 ♣1名



2月28日には、表彰式が行われました。学業、部活動、ボランティア活動など、著しい成果を収めた、延べ14名が上記のように表彰されました。皆勤賞の佐藤翔琉くんは、学校を休まなかっただけでなく、吹奏楽部、美術部(部長)、生徒会にも所属し、中心となって活躍していました。↓翔琉くんです

